



2007～08 年度  
国際ロータリー会長  
WILF WILKINSON

# Weekly Report Niigata



2007～08 年度  
新潟ロータリー会長  
徳山 啓聖



ロータリーは分かち合いの心

2007-08 年度 国際ロータリーのテーマ

新潟 RC 2月第4例会 (2008.2.26) No.2743

(1) ロータリーソング「それでこそロータリー」斉唱

(2) 徳山 啓聖会長挨拶

今冬一番の風雪でありましたが、本来の雪国の姿を見たようでありました。間もなく「ひな祭り」春の訪れが待ち遠しいこの頃であります。

今日は竹石 BSN 社長のご紹介で、在新潟ロシア連邦総領事館クラコフ・ワシーリー総領事様を御招きしております。後ほど「新潟の国際力」と題し、卓話を頂く予定になっております。新しいロシア連邦のお話しなど聞かせて頂けるものと思います。

(3) 委員会報告

会員増強ピン贈呈

- ・新井 稔君
- ・江田 義広君
- ・石本 隆太郎君
- ・小島 国人君
- ・高橋 康隆君、

(4) 卓話「新潟の国際力」

在新潟ロシア連邦総領事

クラコフ ワシーリー フセウ・オボトウ・ウ・イチ  
Kulakov Vasillii Vsevolodovich 氏

3月4日の例会予定

卓話「見立てと連携、健康ビジネス連峰から」

新潟県産業労働観光部 新産業企画監

河合 雅樹 氏

新潟ロータリークラブ ホームページアドレス

<http://www.niigatarc.jp/>

## 「識字率向上月間」

社会奉仕担当理事 福地 利明

三月は識字率向上月間です。今の我国では義務教育が実施されているので多くの方々が「識字率向上」と言ってもあまり身近に感じないのではないかと思います。

我国でも義務教育として「読み書き算盤」が当たり前出来るようになったのはそう遠い昔ではありません。

しかし、東南アジアやアフリカの国々では、まだまだ義務教育等が完全でない国は沢山あります。

多くの国々で子供のみでなく大人でも読み書きさえ出来ない人々が沢山おります。特に子供の教育を進めて識字率を向上させるのが目的です。

勿論読み書き以上の高度の教育が望ましいのですが、一先ず読み書きを出来るようにしてあげたいものです。RIの識字率向上運動は「貧困の連鎖」を断ち切ることを直接の目的としています。

その過程として、保健衛生、医療、人口問題等々を進めて、最終的には世界平和の実現につなげるとされております。

我国でも特に外国人労働者やその子供達が多い地方ではこの問題があります(日本語を教える必要性)。当地区のPGの重田先生が、この問題に力を入れておられます。

手近に出来る事を考えてみると財団のマッチング・グラント、3-H補助金の利用や、施設や学校へ勉強に必要な教材等を調達してあげる等の方法があります。

この機会に当クラブとしても、少しでも手を差し伸べる事をしてあげたいと思いますので特段の御理解と御協力をお願いします。